

## 令和4年度子ども・子育て支援推進調査研究事業

### <調査研究報告書タイトル>

警察からのいわゆる「面前DV」に係る通告の収集・分析に関する調査研究

### <実施主体名>

有限責任監査法人トーマツ

本事業は、児童相談所において受理した警察からの面前DVに係る通告等に関し、その内容や通告等受理後の支援・措置の状況を収集・分析し、有識者による助言・指導を受けながら、当該虐待に内在する要素等を峻別・分類分けするなどした上で、その後の面前DVへの対応の在り方について、検討して取りまとめたものである。

本事業においては、上記目的のもと、①検討委員会の設置・開催、②児童相談所へのアンケート調査、③児童相談所へのヒアリング調査、④報告書の作成といった4つの活動を行った。

児童相談所へのアンケート調査では、今後の面前DVへの対応のあり方に対する示唆を得るために、児童相談所が警察から通告を受理した面前DV事案に関し、その対応実績や通告受理後の対応状況、具体的なリスク判断の内容等を把握するために、全国228所の児童相談所を対象に実施した。また、児童相談所へのヒアリング調査では、今後の面前DVへの対応のあり方に対する検討に資する詳細な情報を収集するため、面前DVの通告を受理した際に実施するリスク評価の内容や、市区町村への送致の状況、警察との連携の状況等について聴取するために、6所の児童相談所を対象に調査を実施した。

上記アンケート調査及びヒアリング調査から、児童相談所における今後の面前DVへの対応のあり方について検討し、報告書を作成した。